

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 胸腰椎圧迫骨折に対し受傷早期に行う経皮的椎体形成術の治療成績』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 整形外科 職位・氏名 助教(任期)・高田和孝

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 整形外科では、胸腰椎圧迫骨折の受傷早期に手術(経皮的椎体形成術)を行うことで、確実に痛みをとることによる早期離床と、脊椎の変形による痛みやそれに付随する合併症を予防することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、将来、患者様に適切な手技を提供することにつながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2016年4月～2021年3月までに東邦大学医療センター大橋病院整形外科において、胸腰椎圧迫骨折の治療を受けた方 約150例を対象とします。

方法:診療録やアンケート用紙、画像データ(単純X線やCT画像など)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

- ・診療録に記載されている情報
- ・各評価票や問診票に関する情報
- ・セメントに関する情報
- ・単純X線検査やCT検査、MRI検査など画像検査の情報
- ・骨密度、採血、運動機能評価に関する情報

を用います。

【外部への試料・情報の提供】

外部への試料や情報提供は行いません。

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師:高田和孝 役職:助教(任期)

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方、もしくは代諾者(被験者の親権を行う者、配偶者やその成人した子供、後見人その他これらに準じる者で、両者の生活の実質や精神的共同関係から見て、被験者の最善の利益を図りうる者)は下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 整形外科

職位・氏名 助教(任期)・高田和孝

電話 03-3468-1251 内線 7517